



「日本の白砂青松100選」と「日本の渚百選」に選定された九十九里浜を中心としたエリア。古くから続く漁師文化や土地とともに歩んできた寺社仏閣などを見ることができます。

アクセス情報

- 東京駅から上総一ノ宮駅…………… 特急で約60分
- 川崎浮島JCTから九十九里浜(白子海岸)…………… 約78km

### 75 茂原七夕まつり

昭和30年より続く夏の一大イベント。もばら阿波おどりやYOSAKOI夏の陣などのイベントと華やかな飾りが迎えます。

住 JR茂原駅周辺  
 観 7月下旬  
 料 無料  
 電 0475-22-3361  
 (茂原七夕まつり実行委員会(茂原商工会議所内))



茂原市

### 東金市



### 76 東金駅西口の歴史的建造物群

明治時代～戦前

「多田屋(ただや) 本神社屋・店舗」など、旧街道周辺には江戸から戦前までの蔵造りが多く残っており、それらを再生・活用する取組が行われています。

[町並み活用センターによる案内]  
 住 東金市東金1135 料 外部見学無料 ※一部有料:1名200円/ガイド付・証明書発行込(要事前予約) 電 0475-71-3888 ※建造物の外観見学は自由ですが、内観見学については事前にお問い合わせください

### 77 玉崎神社

中世時代～ NEW

社殿は、海岸浸食や争乱により、沖合の竜王岬より現在地に遷座しました。本殿は一間社流造で、中世末期と江戸時代の様式をあわせもちます。拝殿の阿吡の唐獅子や、飛龍の籠彫りなどの彫刻は、石田丹治栄貞や岡佐内耕渡ら、江戸時代末期の名工たちの力作です。

住 旭市飯岡2126-1 料 参拝自由 休 無休  
 参 参拝無料 電 0479-57-2278

### 旭市



### 東金市



### 78 八鶴湖

徳川家康が鷹狩りを行う際の宿泊所の庭池として整備されました。周囲には約300本の桜が植えられており、東金市随一の名所です。

住 東金市東金1435-1  
 電 0475-50-1142(東金市商工観光課) ※平日のみ

### 東金市



### 79 日吉神社

平安時代～ NEW

東金から九十九里を一望し、お守りする山の神様。江戸時代初期の改築と伝わる本殿や、神使である神猿(まさる)の石像などがあります。2年に一度、日吉神社連合祭典が行われます。

住 東金市大豆谷860 観 9時30分～16時 休 不定期  
 参 参拝無料 電 0475-54-0980



### 匝瑳市

### 80 八重垣神社祇園祭

江戸時代～ NEW

毎年8月4日・5日に行われる市最大のお祭り、神輿の行列に冷水を浴びせかけるのが特徴。全国でも珍しい「女神輿」や、20基ほどの神輿と囃子連が市街を練り歩きます。

住 匝瑳市八日市場イ2939(八重垣神社)周辺 観 毎年8月4日・5日 料 見学無料  
 電 0479-73-0014(匝瑳市観光協会事務局)

### 匝瑳市



### 82 飯高寺(飯高檀林跡)

江戸時代～

江戸時代の日蓮宗のお坊さんの学校です。廃校になるまでの294年間に多くの立派なお坊さんが卒業しました。

住 匝瑳市飯高1789 料 参拝自由 休 無休 参 参拝無料  
 電 0479-67-1266(匝瑳市生涯学習課) ※平日のみ

### 山武市



### 84 歌人伊藤左千夫の生家

江戸時代後期～

日本の近代文学の先駆者として大きな足跡を残した伊藤左千夫は、この家で元治(げんじ)元年(1864年)に生まれ20歳過ぎまで暮らしました。

[歴史民俗資料館] 住 山武市殿台343-2 観 9時～16時30分 休 月曜日 ※詳細はお問い合わせください 料 学生・一般140円、小・中・高生90円 電 0475-82-2842

### 旭市



### 81 大原幽学旧宅

江戸時代末期～ NEW

幕末の農村指導者で、世界初の農業協同組合「先祖株組合」をつくった大原幽学の住居。大勢の門人が訪れ、荒廃した農村を復興しようとする幽学が唱えた「性学」を学びました。

[大原幽学記念館]  
 住 旭市長部345-2 観 9時～16時30分 休 月曜日、祝日の翌日、年末年始  
 料 (公園) 見学無料、(大原幽学記念館) 一般300円 電 0479-68-4933

### 九十九里浜沿岸



### 83 九十九里浜の景観

「浜降り(はまおり)」「潮踏み(しおふみ)」などの習俗のほか、高村光太郎の「智恵子抄(ちえこしょう)」など多くの文学作品の舞台でもあり、多くの文化の跡が残されています。

住 0475-70-3193(九十九里町教育委員会) ※平日のみ



### 85 山武市サマーカーニバル

市民のふるさと意識の高揚を目的に、旧蓮沼村(はすぬまむら)時代から続くイベントで、毎年多くの来場者で賑わっています。

住 山武市蓮沼水551(蓮沼海浜公園展望塔前広場) 観 7月下旬の14時～20時頃 料 無料  
 電 0475-80-1202(山武市サマーカーニバル実行委員会) ※平日のみ



大網白里市

### 86 県政発祥の地「宮谷県庁跡」

室町時代～

旧幕府領を統治するために、明治2年(1869年)から明治4年(1871年)、宮谷県がおかれました。本國寺は庁舎として使用され、一部が現存しています。

📍 大網白里市大網3002 🕒 8時30分～17時(早朝や深夜の参拝はご遠慮ください) ※建物内部は非公開  
📞 無休 ※行事や工事などで参拝できないことがあります 🆓 無料 ☎ 0475-72-3532(本國寺)



大網白里市

### 87 永田旭連の獅子舞

慶長(けいちょう)年間から400年以上の歴史があり、現在も毎年春(1月)と秋(10月)には矢口(やぐち)神社の祭礼で獅子舞を奉納しています。

📍 大網白里市永田54(矢口神社)  
🕒 1月第2日曜日と10月第3日曜日の10時頃(矢口神社祭礼)  
🆓 無料  
☎ 0475-72-1836(永田旭連)



一宮町

### 89 芥川荘

一宮はかつて東の大磯(おおいそ)とも呼ばれ別荘地でした。文人芥川龍之介も2度訪れ、彼が滞在した建物が「芥川荘」として保存されています。

【一宮館】 📍 長生郡一宮町一宮9241 🕒 8時～17時 ※見学の際は一言お声がけください  
📞 不定休 🆓 無料 ☎ 0475-42-2127



長柄町

### 91 長柄横穴群

古墳時代～

横穴墓は古墳時代のお墓です。長生郡内の横穴墓は、埋葬者を置く場所を一段高くつくり、全国でも特殊な形をしています。資料館も併設しています。

【史跡長柄横穴群資料館】  
📍 長生郡長柄町徳増850-1  
🕒 9時～16時30分  
📅 月曜日(祝日の場合は次の平日)  
🆓 無料  
☎ 0475-35-3242(長柄町生涯学習課)



睦沢町

### 92 妙楽寺と妙楽寺の森

平安時代～

妙楽寺は、自然豊かな森の中にあります。御本尊の大日如来坐像(だいにちにょらいごぞう)は平安時代のもの。初夏にはヒメハルゼミの声が響きます。

📍 長生郡睦沢町妙楽寺500 📞 参拝自由 ※夜間参拝はご遠慮ください  
📞 無休 🆓 参拝無料 ☎ 0475-43-0150(妙楽寺)



白子町

### 94 白子神社

平安時代～

大治(たいじ)元年(1126年)8月、九十九里海岸に白蛇が白亀に乗って出現し、八斗村(はつとむら)の吉太夫(きちだゆう)がこれを敬いおまつりしたことが名前の由来です。

📍 長生郡白子町関5364 📞 参拝自由(祈禱受付)9時～15時/(授与所)8時～16時  
📞 無休 🆓 参拝無料 ☎ 0475-33-3124

横芝光町

### 96 鬼来迎

毎年8月16日に、横芝光町虫生(むしょう)の広済寺(こうさいじ)で行われる仏教劇。地獄の責め苦と救済を描いたお話などが演じられます。

📍 山武郡横芝光町虫生483(広済寺)  
📅 8月16日  
🆓 無料  
☎ 0479-84-1358(横芝光町社会文化課)



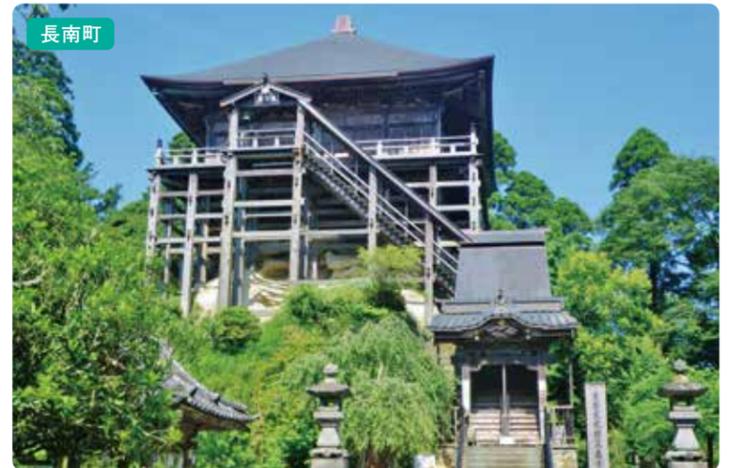
長生村

### 93 岩沼の獅子舞

江戸時代中期～

長生村に伝わる二人立ちの獅子舞。約400年前から始まり、現在も毎年10月中旬頃に皇産霊(みむすび)神社境内の仮舞台上で舞が演じられます。

📍 長生郡長生村岩沼1(皇産霊神社) 📅 10月中旬頃(皇産霊神社祭礼) 🆓 無料  
☎ 0475-32-5100(長生村生涯学習課)



長南町

### 95 笠森寺観音堂

平安時代～

平安時代の長元(ちやうげん)元年(1028年)に建立された観音堂は、「四方懸造(しほうかけづくり)」という日本唯一の構造で、国の重要文化財に指定されています。

📍 長生郡長南町笠森302 📅 (4月～9月)8時～16時30分、(10月～3月)8時～16時  
📞 無休 ※荒天閉堂 🆓 (拝観料)大人300円、小人100円  
☎ 0475-46-0536



大網白里市/九十九里町等の九十九里地域

### 97 九十九里地域の大漁節

江戸時代後期～

九十九里浜では江戸時代から地引網漁が盛んで、「いわし文化」が花開きました。大漁節は、その活気に沸いた様子をうたった歌です。※画像は白里郷土芸会保存会

☎ 0475-70-3193(九十九里町教育委員会) / 0475-70-0380(大網白里市教育委員会)  
※いずれも平日のみ



一宮町

### 88 釣ヶ崎海岸の景観

上総十二社祭り(26頁参照)が行われる神聖な場所で、東京2020オリンピック競技大会サーフィン競技会場にもなりました。

☎ 0475-42-1427(一宮町産業観光課) / 0475-42-1416(一宮町教育課) ※いずれも平日のみ



一宮町

### 90 玉前神社とその門前町

創建年代不詳(平安以前)

玉前神社は、上総国一宮(かずさのくにいちのみや)として信仰を集め、その信仰とともに門前町も発展し、江戸・明治期の建物群が今も残っています。

【玉前神社】  
📍 長生郡一宮町一宮3048 📞 参拝自由/(授与所)8時～17時/(祈禱受付)9時～15時30分  
📞 無休 🆓 参拝無料 ☎ 0475-42-2711

# 南房総 エリア

広大な海に囲まれた南房総エリアは、勝浦漁港をはじめとする漁業と穏やかな気候から花や農作物の栽培が盛んに行われています。豊かな自然とともに人々が築いた文化や歴史、産業の形が色濃く残る土地です。

## アクセス情報

- 東京駅から勝浦駅 ..... 特急で約90分
- 川崎浮島JCTから勝浦駅 ..... 約75km
- 東京駅から館山駅 ..... バスで約120分
- 川崎浮島JCTから館山駅 ..... 約74km



## 98 安房国一宮 安房神社

皇紀元年～  
安房国一宮として広く崇敬を集めている神社です。御祭神は总部(いんべ)の祖神であり、ものづくりの神である天太玉命(あめのふとだまのみこと)です。

- 住 館山市大神宮589
- 参拝 6時～18時頃 / (御祈禱・御水取り・お砂取り) 9時～16時 / (御守等・御朱印頒布) 8時30分～17時
- 無休 参拝無料 ☎0470-28-0034



## 100 館山城・城山公園と館山湾

南総里見八犬伝の舞台として知られる、里見氏9代義康が本城とした館山城は、館山湾や館山市内を一望できる山頂にあり、山全体が城山公園となっています。また、館山湾は鏡のように波静かなところから別名「鏡ヶ浦」とも呼ばれています。

## 102 沖ノ島周辺の景観

「歩いて行ける無人島」として有名な沖ノ島は、館山湾の南側に位置する周囲約1kmの陸続きの小島です。

- 住 館山市館山1563(沖ノ島公園)
- ☎ 0470-22-3610(館山市都市計画課) ※平日のみ



## 99 青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅

明治時代～  
風光明媚な布良という漁村に、明治期の洋画家・青木繁が滞在し、日本で最初の重要文化財となる「海の幸」を描きました。青木繁が滞在した小谷家住宅は、記念館となっています。

- 住 館山市布良1256 ☎10時～16時
- 休 月～金曜日・年末年始・お盆 ※平日の見学は電話にて要相談
- 入館料 一般300円・小・中・高生150円
- ☎0470-28-5063(青木繁「海の幸」記念館)



## 101 館山湾花火大会

毎年8月8日に開催。館山湾は海沿いのどこからでも花火をよく見ることができ、スターマインや水中花火は圧巻の大迫力です。

- 住 館山市北条海岸付近 ☎8月8日の19時30分～20時30分頃 無料
- ☎0470-22-8330(館山観光まつり実行委員会) ※平日のみ



## 103 大原はだか祭り

江戸時代後期～  
江戸時代から続く関東随一といわれる勇壮な祭り。見所は大原海水浴場で行われる「汐(しお)ふみ」と大原小学校で行われる「大別れ(おおわかれ)式」です。

- 住 いすみ市新田若山深堀入会地49-1(大原海水浴場)・大原中央商店街通り
- ☎9月23日、24日 無料 ☎0470-64-1111(いすみ市観光センター) ※月曜日



## 104 勝浦朝市

安土桃山時代～  
天正(てんしょう)19年(1591年)、勝浦城主植村泰忠(やすただ)が開設。430年以上続く、歴史ある朝市で、地元の魚介類、農産物など様々な品が並んでいます。

- 住 勝浦市勝浦(毎月1日～15日) 下本町朝市通り / (毎月16日～月末) 仲本町朝市通り
- ☎6時30分頃～11時頃 ☎水曜日、1月1日 店舗により異なる
- ☎0470-73-2500(勝浦市観光協会)



## 106 かつらビッグひな祭り

遠見岬(とみさき)神社60段の石段など市内各所に約7千体のひな人形が飾られ、市内はひな祭一色になります。

- 住 勝浦市浜勝浦1(遠見岬神社) 他
- ☎2月下旬～3月初旬
- 無料
- ☎0470-73-6641(ビッグひな祭り実行委員会(勝浦市観光工課内)) ※平日のみ



## 109 大多喜城と城下町

戦国時代～  
中世から明治4年(1871年)まで存在した城郭で、城下町もともに発展しました。現在、本丸跡には天守閣を模した県立中央博物館大多喜城分館(休館中)があります。

- [千葉県立中央博物館大多喜城分館 研修館]
- 住 夷隅郡大多喜町大多喜481
- ☎9時～16時
- 無休 無料 ☎0470-82-3007



## 105 勝浦大漁まつり

江戸時代～ NEW  
例年9月に4日間行われる漁師町・勝浦のお祭り。神輿と屋台の渡御をはじめ、各地区の神輿が一堂に会す「斉担ぎ」、江戸時代後期の山車・屋台の引き廻し、最終日には勝浦漁港で船から船へと神輿を渡す「神輿の船渡し」などが催されます。

- 住 勝浦市墨名(墨名市営駐車場、中央商店街ほか市内各所) ☎例年9月の4日間
- ☎0470-73-6641(勝浦市役所観光工課)、0470-73-6665(勝浦市役所生涯学習課)



## 107 大多喜町役場庁舎(中庁舎)

昭和34年(1959年)に建設され、現在も大多喜城下にモダンな姿を誇ります。ユネスコ・アジア太平洋文化遺産保全賞を受賞。

- 住 夷隅郡大多喜町大多喜93
- ☎8時30分～17時15分(要予約、最終入館16時)
- 土・日・祝祭日 無料
- ☎0470-82-2111(大多喜町総務課総務係) ※平日のみ



## 108 勝浦タンタンメン

醤油ベースのスープに真っ赤なラー油、豚挽肉、みじん切りの玉ねぎが入るのが特徴の勝浦市のご当地ラーメンです。

- 住 勝浦市内(勝浦タンタンメン正規取扱店)
- ☎各店舗による
- ☎0470-73-2500(勝浦タンタンメン企業組合)



## 110 遠見岬神社

平安時代以前～ NEW  
天富命(あめのとみのみこと)を祀る神社で、創建は非常に古く承和(じょうわ)2年(835年)には社殿を改修した記録が残されています。創建した勝占忌部(かつらいんべ)の名は勝浦の地名の由来のひとつといわれています。

- 住 勝浦市浜勝浦1
- 参拝自由(社務所は8時～16時)
- 無休(社務所は不定期)
- ☎0470-73-0034



### 111 大山千枚田と棚田のあかり

嶺岡の山並みにある375枚を数える棚田です。秋には松明と1万本のLEDで織りなす「棚田のあかり」を開催し、幻想的な夜景を映します。

住 鴨川市平塚540 (NPO法人 大山千枚田保存会)  
観 (大山千枚田)見学自由 / (棚田のあかり)10月21日～1月初め ※田んぼ内侵入禁止  
☎ 04-7099-9050 (NPO法人 大山千枚田保存会)

### 113 白浜海女まつり

県下最大級の夜祭り。厳島神社のご神体、弁財天に海の安全と豊穡を祈り、海で犠牲になられた方々に供養を捧げます。約100名からの白装束姿の海女の夜泳(だいやえい)と花火は必見。

住 南房総市白浜町白浜630 (野島崎灯台広場)  
観 7月中旬  
料 無料 (有料観覧席あり)  
☎ 0470-28-5307 (南房総市観光協会)



### 115 日西墨三国交通 発祥記念之碑

慶長(けいちょう)14年(1609年)、座礁した外国船舶を村民総出で救助した史実から、日本・スペイン・メキシコの交流が生まれ、記念碑が建立されました。

住 夷隅郡御宿町岩和田702  
観 (夏季)8時～17時、(冬季)8時～16時30分  
休 無休  
料 無料  
☎ 0470-68-2513 (御宿町産業観光課) ※平日のみ



### 117 野島崎灯台

明治時代～ NEW

房総半島の最南端にある高さ29mの灯台。フランス人技師F・L・ヴェルニーのもと設計・施工され、明治2年(1869年)に点灯しましたが、関東大震災時に倒壊。大正14年(1925年)に再建されました。

住 南房総市白浜町白浜630 観 (平日)9時～16時30分、(土日祝)8時30分～17時  
※10月～2月は16時まで ※8月10日～8月19日は8時30分～16時30分  
※最終入場は参観終了時刻20分前まで  
休 緊急で参観業務を休止する場合があります ※HPをご覧ください  
料 参観寄付金(中学生以上)300円  
☎ 0470-38-3231 (公益社団法人燈光会 野島崎支所)



### 112 清澄寺と清澄山

奈良時代～

清澄寺は清澄山の山頂近くにあり、若き日蓮が修行した地として知られます。国指定天然記念物「清澄の大スギ」もあり、周辺の自然と一体となった霊場として信仰を集めています。

[清澄寺]  
住 鴨川市清澄322-1 参拝自由/(開堂時間)9時30分～16時 休 無休  
料 拝観無料/(宝物殿)大人(20歳以上)300円、中学生以上100円、小学生以下無料  
☎ 04-7094-0525



### 114 仁右衛門島と仁右衛門旧宅

鎌倉時代～

自然美と源頼朝や日蓮聖人の伝説で知られる島。鳥への渡し船は珍しい二丁槽(にちょうろ)の手こぎ船で、約5分で渡れます。千葉県指定名勝。

住 鴨川市太海浜445  
観 9時～16時(最終受付15時30分) ※変更の場合あり  
休 無休 ※荒天時休業  
料 【観覧料(1名さま1回往復の渡船料含む)】大人1,350円、中学生1,050円、小人(5歳以上)950円  
☎ 04-7092-3456 (仁右衛門島)



### 116 高家神社と庖丁式

平安時代～

日本で唯一、料理の祖神をまつる神社です。庖丁式は庖丁とまな箸を使って手を触れることなく魚をさばくもので、5月17日・10月17日・11月23日の年3回行われます。

住 南房総市千倉町南朝夷164  
観 参拝自由/(神符授与所)9時～17時  
※夜間の参拝はご遠慮ください  
休 無休 料 参拝無料 ☎ 0470-44-5625 (高家神社)



### 118 安房国司祭やわたんまち

9月中旬に鶴谷八幡宮(つるがやはちまんぐう)で行われる南房総最大の祭り。11社の神輿がみみ、さし合う光景や、山車(だし)や御船(みふね)が練り歩く姿は勇壮です。

住 館山市八幡68 (鶴谷八幡宮) 観 9月の敬老の日の前の土・日曜日  
料 無料 ☎ 0470-22-1258 (鶴谷八幡宮)



### 120 嶺岡牧

江戸時代～

写真の「日本酪農発祥地」記念碑は、隣接する千葉県畜産総合研究センター嶺岡乳牛研究所にあります。

江戸時代、馬を飼養する江戸幕府直轄の牧でした。8代将軍徳川吉宗が白牛を導入し乳製品を作ったことから、日本酪農発祥の地と言われています。

[千葉県酪農のさと]  
住 南房総市大井686  
観 9時30分～16時30分(最終入場16時)  
休 月曜日(祝日の場合は次の平日)、年末年始(12月29日～1月3日)  
料 無料 ☎ 0470-46-8181



### 123 くじらのたれ

ツチクジラの赤身肉を調味料に漬込み、天日で干した食品。お酒のつまみとして最適です。

住 県内道の駅、土産物店など

### 124 いすみ鉄道の景観

外房の大原駅と房総半島中央部の上総中野駅を結ぶローカル鉄道。車窓には季節感たっぷりの里山の景色が広がります。

住 いすみ市・大多喜町のいすみ鉄道沿線(大原駅～上総中野駅)  
☎ 0470-82-2161 (いすみ鉄道(株))



### 119 房総フラワーライン

館山市下町交差点から南房総市和田町までの約46kmの海岸線の道路で、特に館山市伊戸から相浜までの約6kmは「日本の道百選」に選ばれており、季節の花々が道沿いを彩ります。

☎ 0470-22-3346 (館山市観光みなど課) ※平日のみ



### 鴨川市/南房総市/いすみ市等

### 121 波の伊八(欄間彫刻)

江戸時代～

初代「伊八」武志伊八郎信由(たけしいはちろうのぶよし)は江戸時代後期の彫刻家です。「波を彫っては天下」といわれ「波の伊八」の異名で知られています。

[飯綱寺] 住 いすみ市岬町和泉2935-1 観 10時～16時 休 無休 料 ¥300円 ☎ 0470-87-3534  
[行元寺] 住 いすみ市荻原2136 参拝自由 休 要問い合わせ 料 ¥500円 ☎ 0470-86-3816  
※現在、屋根修復工事のためいすみ市郷土資料館(いすみ市弥正93-1)にて展示 ☎ 0470-86-3708 (いすみ市郷土資料館)  
[光福寺] 住 いすみ市大野1107 参拝自由 休 無休 料 無料  
[長福寺] 住 いすみ市下布施757 参拝自由 休 無休 料 無料 ☎ 0470-66-1736



### 南房総市/鋸南町

### 122 捕鯨

NEW

鋸南町勝山から南房総市和田町にかけての南房総地域では江戸時代から捕鯨が行われています。現在は南房総市和田町に捕鯨基地があり、解体された鯨はくじらのたれなど様々なくじら料理で楽しまれています。

☎ 0470-33-1071 (南房総市農林水産部農林水産課)、0470-55-2120 (鋸南町教育委員会教育課)



### いすみ市/大多喜町